



平成28年度 仲手原自治会総会開催

平成28年5月22日(日)午後1時より自治会館にて、総会が開催されました。出席者は会長以下役員12名、班長・一般会員51名、合計63名出席のもとで、斉藤会長の挨拶に始まり、議長には岡田副会長が選任され議案の報告と審議が行われました。

斉藤会長挨拶

皆さま、本日はお忙しいなか、仲手原自治会の総会にご出席いただきましてありがとうございます。

このたび、皆さまのご推挙により仲手原自治会会長を仰せつかりました斉藤です。

何分にも不慣れと重責のため、不安もございましたが引き受け



した以上、先輩方が築き上げられた成果をふまえながら、及ぶ限りの努力をしてみたいです。

安全で安心そして楽しく住みよい町づくりのため今年度は3つのテーマを掲げさせていただきます。

● 親睦を深めるイベントの開催

前任の井上会長が引かれた様々な路線をおおむね踏襲させていただきながら、会員の皆さまの要望ご意見をより反映して、様々な催しを今期も開催いたします。

皆さまには各イベントに積極的に参加していただき、ご近所同士の交流を深めて頂きますよう、よろしく願います。本年度の行事につきましては、お配りした資料をご確認ください。

● 安否確認ができる地域の

関係づくり

少子高齢化が進むなか、ここ仲手原でも単身世帯、核家族や高齢

者の一人暮らし世帯が増加しています。ご近所にどなたが住んでいるか分からないと良く伺います。

万一の震災に備えて、今期は班長・組長さんのお力を借りて会員名簿を更新しその名簿をベースとして、自治会で厳正管理する災害基本台帳作り着手します。

皆さまにご理解をいただき作成するため、自治会役員と班長・組長さんとのチームで訪問する予定です。具体的には定例会で順次ご相談させていただきます。

● 震災に備えた要援護者支援

災害時に自力で避難できない方や、災害情報が伝わり難い方などを対象として日常の声かけ、見守り活動を通じ、災害時の安否確認や避難支援などができる関係づくり、万一の際に備えた体制を構築してまいります。

以上を今期の主なテーマとして捉え、活動してまいります。

最後になりますが副会長をはじめ、役員・班長の皆様のご協力を得て、1期2年の間、微力ですが頑張つてまいります。

また、長きにわたって、自治会の運営にご尽力いただきました、前会長の井上様をはじめ、ご退任

される旧役員の方々には引き続きご指導とご鞭撻のほど、よろしく願います。

議案審議・承認

次の5項目の議案について、個別に趣旨説明され質疑応答の後、採決がなされ議案の全てが承認されました。

- ・平成27年度事業報告
- ・平成27年度歳入・歳出決算報告
- ・および監査結果報告
- ・平成28年度役員改選
- ・平成28年度事業計画案
- ・平成28年度歳入・歳出予算案

ご意見・ご要望

自治会館建設修繕積立金、災害時積立金の現在高の開示。掲示物の確管理など。



平成28年度自治会役員

後列左から 江村・築地・村野・細川・押尾・小松
前列左から 井上・田中・斉藤・岡田・村上
(欠席：久保寺)



**28年度
なかてはら
ふれあいまつり
5月14日(土)**

**斉藤眞幾男自治会長
からのコメント**

私は、雨男な
のですが、一大イベントであるこの日が、良
い天気恵まれ、大勢の方にお出掛けいた
だき、大成功と喜んでおります。この行事は、
ふれあいまつり実行委員会で、企画・立案・
実行まで行、三世代交流の意義のあるイ
ベントです。今後は
少しずつ変化しなが
ら開催していこうと
考えております。

ニ動物園

開園

と同時目に目を輝かせて野
菜を買い、動物たちと接する
子ども達に感動し、慣れない
包丁さばきも進みます。



焼きそば

暑い！
熱い！
篤い！
行列のできる焼きそば、
今年も頑張りました。



わたあめ

綿菓子を食べる子供
たちの笑顔が印象
的でした。子供会のお
母様方お手伝い有難
うございました。

もちつき

若い？お父さん方のパワーで
60キロのお餅を楽しくつけました。
ご協力ありがとうございました。

もちグループ

お餅丸め

なめらかなもち肌？とても
楽に丸めることができました。
皆さんとても上手でした。

お餅売り場

27回目のふれあいまつりに参加し
てお餅券のお手伝いができ、本当に楽しい一日でした。



竹の子子ども会

バラエティに富んだ品が集まり、
見やすいPOPの作成やディ
スプレイを工夫しました。

はなぶさ子ども会

子ども会の役員やお手伝いしてくださったお母さん達のおか
げで当日は大盛況でした。ありがとうございました。

パサーチーム

あかつき子ども会

今年は多くの商品を揃える事
ができ、皆に楽しんで頂くこ
とができました。

マザークラブ

品物を提供してくださった方そ
れを売る人、又買ってくださ
った方、三者そろってすべてよ
し、楽しかったです。

ゲームなどいろいろ

竹の子ソフト

お天気も良く楽しいお祭りでした。
もう少し人手があると商品も売れた
のではと思います。

第2どんぐり学童クラブ

子ども達や地域の皆様、お楽しみい
ただけましたか。来年も子供たちの
笑顔が見られればうれしいです。

はなぶさ子供会

子ども達が楽しそうにヨーヨーを釣
る姿を間近で見ることができ、がん
ばってよかったナと思いました。

ボール入れゲーム



くじ

ヨーヨー

来年も
また来てね！



ふれあいまつり実行委員の皆さん



SHIRAHATA

新任学校長紹介

KOHOKU

まちとともに みんなで学び、
みんなが育つ学校に

横浜市立白幡小学校 学校長 関谷 道代

港北区新羽小

学校より着任い
たしました。

さつそく、五
月十三日(土)の



「ふれあいまつり」では、参加してい
る子どもたちのとびきりの笑顔と
仲手原自治会の皆さまの温かさに
迎えていただき、素敵な地域に囲ま
れている幸せを実感しております。

また、交通安全指導のため横断
歩道付近に立っていると、通りが
かりに「私は、五十年以上前に白
幡小を卒業したんですよ。」と声
をかけてくださる方がいらつしや
いました。今年度、八十周年を迎
える歴史の重みを感じる瞬間でも
ありました。

本校は、「学ぶ意欲」「考える力」
「協働して学び合い高め合う力」
を育み続け、まちとともに、みん
なで学びみんなが育つ、白幡小学
校をめざしてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願
いいたします。

「チャレンジする子」に
向かって

横浜市立港北小学校 学校長 安富 江理

港北小学校は

「チャレンジす
る子 港北の子
」ひと・もの・
ことにはたらし



かけ豊かな心を育む学校」を目
標として、皆様にご理解、ご協力
をいただきながら、学校教育を進
めてまいります。心から感謝申し上
げます。

今年度は、七百五十五名の児童
でスタートいたしました。「木材
を生かしたオーブンスペース」全
校図書館」など本校の特長を生か
した学校づくりに取り組みます。
また、子どもの「本気」「意欲」を
大切にし、主体的・協働的な学び
となるように授業改善に努めてま
います。特に二、四年生は、地
域の良さを教材とし、多くの皆様
と関わりながら地域に生きる一人
として学びをつくってまいります。

子どもたちの未来のために、港
北小学校を今後ともよろしくお願
いいたします。

自治会の和を広げましょう

2丁目2班 下村純一

最初は仕方なく引き受けた班長
でしたが三年間務めさせていた
きました。

自治会の存在意識を改めて自覚
認識した三年でした。自治会費は
どの様に使われているか？それが
理解できた三年でした。

立場というものは人を変えるも
のであり以前は気にならなかった、

- ・ 防犯灯は切れていないか
- ・ 消火栓はどこにあるか
- ・ ゴミの集積場はきれいになっ
ているか
- ・ 放置自転車はないか
- ・ 崩れそうな崖や塀はないか
- ・ 井戸のあるお宅は
- ・ 掲示板はリアルタイムに管理
されているか

等々目配りするようになりまし
た。これらの設備管理運営のため
に自治会費は活用されています。
また住民同士のコミュニケーション
の場である、

- ・ ふれあいまつり
- ・ 夏祭り等

各イベントを行っています。
ただ現状は高齢化、一人暮らし

の増大、マンション、アパート等
集合住宅が多くなり、その協調・
調和が難しくなっているのも事実
です。

班長というポジションは企業で
いえば中間管理職であり、このよ
うな問題を班長さん達と協力し
住民の声を吸い上げ、自治会の活
動に反映させることが大切だと思
います。

自治会の原点は戦後にあつた
「となり組」と思いますがキャッ
チフリーズは「向こう三軒両隣り」
でした。安全安心の町にするため
に、班長・組長・各世帯の連携を
極力密にしてゆくようにしたいも
のです。

三年間の班長業務の副産物は組
長30名の方とお会いできたこと
です。誰とでも挨拶のできる仲手原
にしたいものです。人の和が大切
です。

最後に班長さんは毎月の定例会
で積極的に課題を提案し、より活
動的な仲手原自治会になるよう期
待します。

役員の方さま、ご尽力いただ
いた班長の皆さまに厚くお礼申し上
げます。

ありがとうございました。

自治会だより

7月 仲手原夏祭り寄付金依頼

夏祭り世話人会

8月 夏祭り準備・清掃・飾付け

仲手原夏祭り(20・21日)

9月 夏祭り片付け・鉢払い

3R夢施設見学会(調整中)

10月 健民祭(16日)

健康づくり講座

ひとり暮らし高齢者昼食会

仲手原防災訓練(15日)

11月 仲手原寄席

※敬老のお祝い品は自治会に登録されている方へ差し上げています。

喜寿(77歳)米寿(88歳)白寿(99歳)

の方へはお祝い金3千円、70歳・

75歳・80歳・85歳・90歳以上の方

へはお菓子を差し上げます。なお、

65歳以上で未登録の方は住所・氏

名・性別・生年月日記載の用紙を

民生児童委員へ提出、または自治

会館のポストに投函して下さい。

子供会だより

単独行事

7月〜8月 夏休み期間中、

各子供会でラジオ体操を開催

9月 ペットボトルロケット大会

11月 篠原地区連合会行事

新入学児童へのお祝い品贈呈

28年度に小学校へ入学した児童

25名へお祝い品が贈呈されまし

た。来年度に入学を予定されてい

るお子さんを持つ父母の皆さま、

来年1月に回覧を回しますので、

用紙に必要事項を記入し、自治会

館のポストに投函して下さい。

港北小学校地域防災拠点訓練

6月18日(土) 46名参加

いっとき避難所である自治会館

に集合し、防災拠点の港北小学校

まで避難。午前中は港北小学校児

童のみ訓練。午後から篠原地区連

合主催の防災拠点訓練を次の通り

実施しました。

・アマチュア無線で非常通信訓練

・居住スペースづくり

・仮設トイレの設置

・各自治会の備蓄物資の確認

・ペット置き場の確認

・災害時給水栓の確認



仮設トイレ



居住スペース

仲手原幼稚園の閉園式

昭和24年に豊島綾園長先生が幼

稚園を始められ、68年間ずっと園

児に携わって来られました。96

歳とご高齢のため存続することが

困難となり閉園しました。

仲手原の住

民の、多くの

方がこの幼稚

園を卒園され

ており、親子

三代卒園児と

いう方もおら

れます。閉園

式は、過去の

卒園児や保護

者の方々と、埋め尽くされました。

園長先生よりお別れの言葉があ

り、最後の卒園児達が仲手原幼稚

園の歌を歌い出すと涙する方もい

らっしゃいました。式が終わって

も大勢の方々には帰る様子もなく、

久しぶりに会った昔の仲間と思ひ

出話や子供達の成長に驚いたり、

最後の幼稚園を心に刻んでいる様

間が止まってしまったようなレト

口な幼稚園がなくなってしまうの

は寂しいですが、皆の心の中に仲手

原幼稚園は在り続けるでしょう。



挨拶される豊島園長先生

自治会館利用の文化活動の紹介

「ほっと仲手原」

3月より自治会館に於いて「ほ

っと仲手原」を始めました。これ

は、高齢者の誰もが、この日に自

治会館にいらして、お話をしたり、

折り紙を折ったり、麻雀をしたり、

好きな事をしていただく等、こう

いう日にしたいと考えています。

これからいろいろと問題も出てく

ると思いますが、いっぱい歩

きながら進めます。

開催日 毎月第3木曜日(午後1

時〜5時まで。好きな時間に来て、

好きな時間に帰って結構です。)

費用 100円

対象者 仲手原の住民のみ

責任者 井上禮子



アートフラワー作り&裁縫&麻雀



アートフラワー拡大

《編集スタッフ》

伊東美奈子・植木幹造・江村清・

押尾泰典・三宅博久・宮田純子・

和田恵美子・編集責任者―中村泰雄